

会社	会社名	株式会社グロービス		
概要	従業員数	323名	業種	教育・人材育成・出版など

1. ねらい

グロービスは多彩な「個」が輝く柔軟な組織を構築し、多様性が持つ力を事業成長に活かすことを目指しています。そのために、制度のみならず「自由と自己責任」を是とする企業文化のもと、働き方の柔軟性や社員個々の成長を促す機会を提供し、社員各人のライフステージや価値観に併せて、いきいきと能力発揮ができる、理想的な企業システムの実現を追求します。

2. 施策内容

①ワークライフバランス推進施策

制度設定のみならず、WLBを意識し多様性を受容する企業文化の醸成や、積極的な休暇取得と業務以外での自己成長を促す機会を推奨しています。

<働き方の多様性>

・管理職研修

多様性理解を促すべく、管理職に対するマタハラ・セクハラ・ダイバーシティ研修を実施。

・在宅勤務

業務内容の特性から、在宅勤務により、より高い成果があげられることやアウトプットの管理可能性を前提に、一部部門にて在宅勤務制度を導入。

<自己啓発支援制度>

・自己啓発支援・ビジネススクール受講支援制度

社員の自己啓発に関わる学びの受講料の最大50%まで、年間20万円を上限として会社が負担する。また、自社のビジネススクールの受講料を一部負担し、社員の経営知識の拡充を支援する。

・サバティカル休暇の付与

更なるステップUPのための自己研鑽、能力開発、グローバルな視点の醸成、自己成長・学びの促進のために、一定期間在職した社員に特別有給休暇を付与する。(5年で2週間、10年で1カ月等)

②長時間労働の削減、年次有給休暇取得の促進

・No 残業デー

一部部門にて、所定外労働削減のために、No 残業デーの実施。

・年次有給休暇取得促進

毎年社長から全社員に向けて2週間の夏季休暇を取るようメッセージを発信。夏季休暇の取得時期は自由かつ分割取得も可能とし、取得しやすい仕組みを作っている。

・半休制度の設置

半休を設置することで、休暇の取得しやすさを推進している。

③男性の仕事と育児・子育て・介護両立支援

男女関わらず育児従事者が遺憾なく能力が発揮できる環境整備として、社員のニーズに併せ、法定を超えた育児支援制度を拡充しています。(以下一部抜粋) 今後は介護従事者に関しても、環境整備を目指します。

・時差出勤時間の拡大(子供が小3の間まで、8時~10時半の時差出社を可能とする)

・全国保育サービス協会が発行するベビーシッター割引チケットの配布

・ベビーシッターと病児保育シッターと法人契約締結

・講師業務に関わる際のベビーシッター費用補助

・育児・介護・看護目的での、午後シフト勤務を可能とする など

3. 取組実績・効果

・女性活躍推進に関しては、既に2015年3月末時点で、取締役の3割、執行役員4割、全管理職における3割を女性が占めております。

・従来から女性の育休取得・業務復帰率は100%でしたが、男性でも育児を理由とした時差出勤制度を利用する者が登場しています。

・2015年GPTW「働きがいのある会社」ランキング8位(100人~999人の部)受賞